

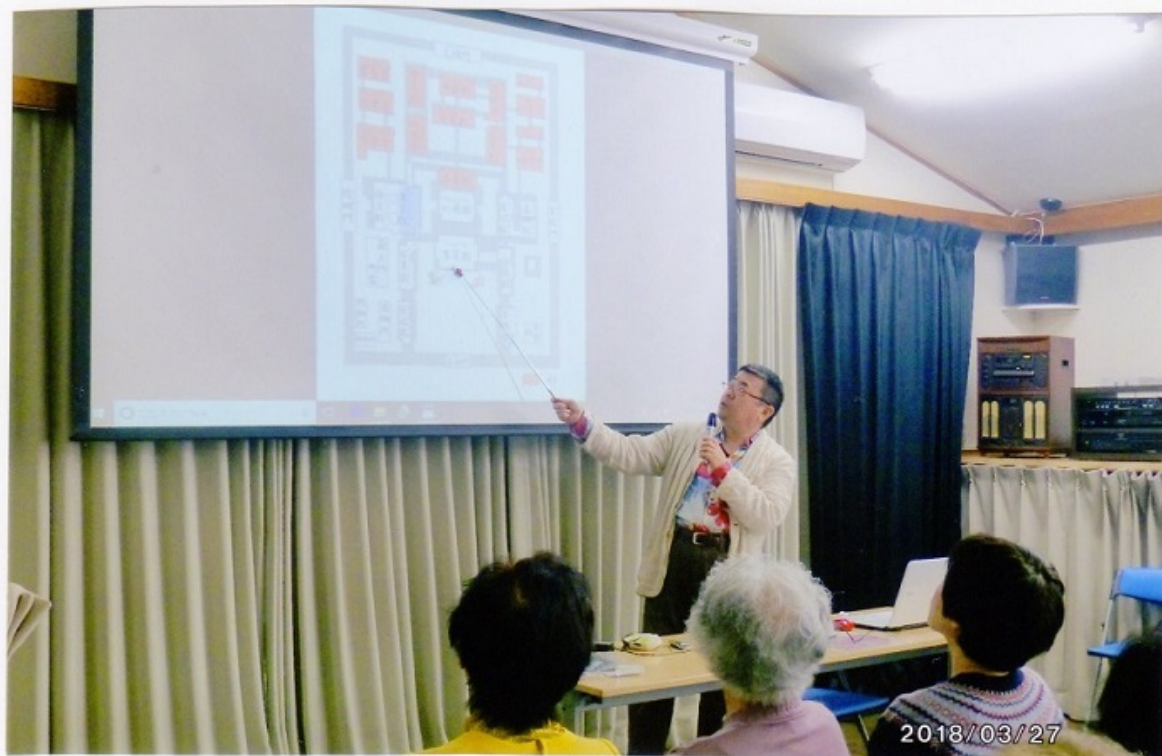
平成29年度計画の最終行事で、文化講演会を、3月27日（火）に西柴団地自治会館で開催しました。当日は、「平安時代の天皇の暮らしと仕事」という演題で、神奈川大学講師の繁田信一先生をお迎えし、質疑を含め2時間の講演でしたが、今上天皇のご退位と、新天皇の即位が来年行われるこの時期、古の平安王朝での天皇は、どのような生活や仕事をなされていたのか、という興味深いお話を伺いました。



2018/03/27

《平安絵巻を投射して》

平安時代の天皇の暮らしは、絵巻に描かれた様子や、建物の中の部屋の配置図などから、また、後醍醐天皇親撰の儀式書や、源氏物語、栄花物語などからも読み解けることとして、笑いも伴う、面白い解説をされました。



2018/03/27

《御殿の部屋の中の配置図面》

天皇の朝食をとられる部屋の中の場所は・・・執務の場所は・・・休憩場所は・・・そして夜、お休みになるところは・・・お食事の内容は・・・などの解説に、当時としては優雅だったのか、質素だったのか・・・興味深い内容でした。



《参加者の皆さん》

当日の参加者は予約なしのフリーで、生涯学習西柴の会員が70パーセント
一般参加が30パーセントでした。



《最後に質問を》

現代の長寿社会に比べ、平安王朝時代の、平均寿命や、世情はどのようなであったのかなど、
現代との比較で質問に答える先生の解説も納得でした。

私共、生涯学習「西柴」では、毎年、年間計画を立てて、いろいろな催しをやっておりますが、
新年度もまた時宜を得た講演会をやりたいと考えております。

生涯学習西柴の会員の皆様のほか、西柴団地の皆様方のご参加をお待ち致しております。

(お わ り)